

TECHNICAL GUIDE



昭和51年6月1日

ラジオ

COUGAR 2200

4IC 2FET 29TR FM-MW-SW

8バンドポータブルラジオ

RF-2200

FET IC



技術サービス費 標準価格 **34,800円**
1,500円 キャビカラー ブラック

■特長

- 短波帯の受信周波数精度の飛躍的向上
- 周波数読取精度10kHz
- 画期的な周波数直線(リニアスケール)ダイヤルの開発
- バンド内周波数を連続して追従できる連続スプレッドダイヤル
- 125/500kHzの2種類のクリスタルマーカを内蔵
- 新開発の高精度ダイヤルメカブロックにより通信機級の操作性と精度を実現
- 高性能短波受信回路の特長
 - FMとAMのチューナー回路の完全独立構成
 - 27石の半導体素子を集積した高集積、高信頼、高性能IC (RVI_μPC1018CF)を採用
 - 高周波増幅回路にFETによるソースフォロア回路を採用
 - イメージ特性を大幅に改善するダブルスーパー回路
 - 第1IF段、第2IF 3段構成の高感度設計
 - NARROW/WIDEの選択度切換えを備えた高選択度設計
 - 万全のスプリアス対策回路
 - BFO回路内蔵プロダクト検波を採用
- 高性能FM、MW受信回路
 - FM RF AMPにFET(2SK49)を採用した超高感度設計
 - FM6段IF、6素子セラミックフィルタによる高感度、高選択度設計
 - MW用最適指向ジャイロアンテナを採用
- FM/AM EXT ANT. REC OUT端子付

■定 格

受信周波数帯	FM 76~90MHz MW 525~1605kHz (571~187m) SW ₁ 3.9~8MHz (76.9~37.5m) SW ₂ 8~12MHz (37.5~25m) SW ₃ 12~16MHz (25~18.8m) SW ₄ 16~20MHz (18.8~15m) SW ₅ 20~24MHz (15~12.5m) SW ₆ 24~28MHz (12.5~10.7m)
中間周波数	FM 10.7MHz MW & SW 2nd 455kHz SW 1st 1,985MHz
受信感度	FM 0.7 μ V (S/N 6dB)/50mW 1.6 μ V (S/N 30dB)/50mW MW 14 μ V/m/50mW SW ₁ 0.9 μ V/50mW SW ₂ 0.5 μ V/50mW SW ₃ 0.5 μ V/50mW SW ₄ 0.7 μ V/50mW SW ₅ 0.5 μ V/50mW SW ₆ 0.5 μ V/50mW
实用最大出力	2.2W (EIAJ/BATTERY使用)
消費電力	7W (交流の場合)
スピーカ	10cm PM ダイナミックスピーカ (インピーダンス8 Ω)
端 子	イヤホン端子 8 Ω REC OUT端子 3k Ω 外部電源端子 AC IN 100V 外部アンテナ端子
電 源	ナショナルネオハイトップSUM-1(N)4個、 6V又はAC100V (90~110V) 50-60Hz
形 状	318(幅)×188(高さ)×100(奥行)mm
重 量	3.4kg (電池共)
付 属 品	イヤホン(XEH1A1)、ベルト(RQC-9011Z)、ACコード(RJA47Z-F)、 電池(SUM-1(N))

※本機の定格は性能向上、その他により変更することがあります。

保証書は必ず発行し、登録カードは販売会社に返送しましょう。